



日本技術士会神奈川県支部講演会（第124回CPD講座）

会場：50名
Web：200名

技術者倫理教育の必要性とその解説

大学の教育現場から学ぶ研究不正や法律遵守に関する事例と、技術士としての倫理教育のあり方

技術者倫理は、技術士としてのコンピテンシーの一環であり、技術士試験の必須科目として位置づけられています。これまで大学などでも技術者倫理教育が行われており、その中で多くの学生たちが学ぶことになっています。

講演1では、大学での技術者倫理教育の概要をご紹介します。研究不正やコンプライアンス、外為法に関連する事例を解説いたします。学生たちからの秀逸な質問から得られた知見も交え、貴重な情報をお届けいたします。

講演2では、講演者が自ら考える技術者倫理の概要についてお話しいたします。さらに、日本技術士会「倫理教育検討WG」によって行われた活動概要についても解説いたします。その中で、技術士としての倫理教育のあり方や教育者としての力量についての考察も交えてお話しいたします。

皆様の学びにつながる、貴重な時間となること間違いありません。ぜひお聴き逃しなく。

本講演会は、会場参加者を通常より少なく設定し、同時にWebでも配信します。

講演会場では新型コロナウイルス感染症予防策を講じます。皆様のご協力をお願いします。

・入場に際して手指消毒、検温へのご協力をお願いします。マスク着用は個人の判断に委ねます。

・受付や着席の際は、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

日時：2023年8月26日（土） 13:30～16:50（受付：13:00～）
会場：波止場会館 5階 多目的ホール（神奈川県横浜市中区海岸通り1丁目1番地） Web中継あり
参加費：日本技術士会会員（正・準） 2,000円
一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）
主催：日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■ 講演 1 13:45～15:05

技術者倫理の講義で説明する事例について

講師：坪井 秀夫 氏

合同会社 坪井技術コンサルタント事務所 代表社員

技術士（応用理学部門）、博士（工学）

■ 講演 2 15:20～16:40

技術士としての倫理教育のあり方と教育者としての力量について

講師：袴谷 達 氏

袴谷技術士事務所 所長

技術士（電気電子部門、上下水道部門、総合技術監理部門）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。



波止場会館

横浜市中区海岸通1丁目1番

TEL:045-201-3842

<http://www.y-port-kousei.or.jp/kaigisitsu/hatoba/access.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番出口から
徒歩5分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分

・26系統バス(横浜駅、桜木町駅より)

大棧橋バス停から徒歩3分



【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】下記申込内容をE-mailにて kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください。

- ・氏名 (フリガナ)
- ・所属・役職
- ・参加区分 (日本技術士会会員 (正・準)、未入会技術士、一般、協賛団体)
- ・技術士の技術部門
- ・参加方法 (会場参加、Web参加のいずれか一方を指定してください)
- ・連絡先 (E-mailアドレス = 必須、必ず当日利用するアドレスを記載してください)
- ・連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報はCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2023年8月21日(月)

■ 定員：会場：50名 Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」でWeb参加→会費請求時一括支払い

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。(後日メールにてご案内します)

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター-M209)

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：kanagawa@engineer.or.jp